臺灣新民報 第一九四四號 昭和十八年四月十六日 土曜日 A (一)

海鷲、功果舊橋を切斷

【南京〇日發同盟】南支海軍航空隊は二十三日朝來次の如き戰果を擧げ全機無事歸還せり

一、戰果 敵機の擊墜は二十二日午前十時頃より同日午後四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二、戰果 敵機の擊墜は二十二日午後四時頃より同日午後六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

三、戰果 敵機の擊墜は二十三日午前十時頃より同日午後二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

四、戰果 敵機の擊墜は二十三日午後二時頃より同日午後四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

五、戰果 敵機の擊墜は二十三日午後四時頃より同日午後六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

六、戰果 敵機の擊墜は二十三日午後六時頃より同日午後八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

七、戰果 敵機の擊墜は二十三日午後八時頃より同日午後十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

八、戰果 敵機の擊墜は二十三日午後十時頃より同日午後十二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

九、戰果 敵機の擊墜は二十四日午前零時頃より同日午前二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

十、戰果 敵機の擊墜は二十四日午前二時頃より同日午前四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

十一、戰果 敵機の擊墜は二十四日午前四時頃より同日午前六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

十二、戰果 敵機の擊墜は二十四日午前六時頃より同日午前八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

十三、戰果 敵機の擊墜は二十四日午前八時頃より同日午前十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

十四、戰果 敵機の擊墜は二十四日午前十時頃より同日午後零時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

十五、戰果 敵機の擊墜は二十四日午後零時頃より同日午後二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

十六、戰果 敵機の擊墜は二十四日午後二時頃より同日午後四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

十七、戰果 敵機の擊墜は二十四日午後四時頃より同日午後六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

十八、戰果 敵機の擊墜は二十四日午後六時頃より同日午後八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

十九、戰果 敵機の擊墜は二十四日午後八時頃より同日午後十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二十、戰果 敵機の擊墜は二十四日午後十時頃より同日午後十二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二十一、戰果 敵機の擊墜は二十五日午前零時頃より同日午前二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二十二、戰果 敵機の擊墜は二十五日午前二時頃より同日午前四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二十三、戰果 敵機の擊墜は二十五日午前四時頃より同日午前六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二十四、戰果 敵機の擊墜は二十五日午前六時頃より同日午前八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二十五、戰果 敵機の擊墜は二十五日午前八時頃より同日午前十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二十六、戰果 敵機の擊墜は二十五日午前十時頃より同日午後零時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二十七、戰果 敵機の擊墜は二十五日午後零時頃より同日午後二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二十八、戰果 敵機の擊墜は二十五日午後二時頃より同日午後四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二十九、戰果 敵機の擊墜は二十五日午後四時頃より同日午後六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

三十、戰果 敵機の擊墜は二十五日午後六時頃より同日午後八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

三十一、戰果 敵機の擊墜は二十五日午後八時頃より同日午後十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

三十二、戰果 敵機の擊墜は二十五日午後十時頃より同日午後十二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

三十三、戰果 敵機の擊墜は二十六日午前零時頃より同日午前二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

三十四、戰果 敵機の擊墜は二十六日午前二時頃より同日午前四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

三十五、戰果 敵機の擊墜は二十六日午前四時頃より同日午前六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

三十六、戰果 敵機の擊墜は二十六日午前六時頃より同日午前八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

三十七、戰果 敵機の擊墜は二十六日午前八時頃より同日午前十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

三十八、戰果 敵機の擊墜は二十六日午前十時頃より同日午後零時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

三十九、戰果 敵機の擊墜は二十六日午後零時頃より同日午後二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

四十、戰果 敵機の擊墜は二十六日午後二時頃より同日午後四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

四十一、戰果 敵機の擊墜は二十六日午後四時頃より同日午後六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

四十二、戰果 敵機の擊墜は二十六日午後六時頃より同日午後八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

四十三、戰果 敵機の擊墜は二十六日午後八時頃より同日午後十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

四十四、戰果 敵機の擊墜は二十六日午後十時頃より同日午後十二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

四十五、戰果 敵機の擊墜は二十七日午前零時頃より同日午前二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

四十六、戰果 敵機の擊墜は二十七日午前二時頃より同日午前四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

四十七、戰果 敵機の擊墜は二十七日午前四時頃より同日午前六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

四十八、戰果 敵機の擊墜は二十七日午前六時頃より同日午前八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

四十九、戰果 敵機の擊墜は二十七日午前八時頃より同日午前十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

五十、戰果 敵機の擊墜は二十七日午前十時頃より同日午後零時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

五十一、戰果 敵機の擊墜は二十七日午後零時頃より同日午後二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

五十二、戰果 敵機の擊墜は二十七日午後二時頃より同日午後四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

五十三、戰果 敵機の擊墜は二十七日午後四時頃より同日午後六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

五十四、戰果 敵機の擊墜は二十七日午後六時頃より同日午後八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

五十五、戰果 敵機の擊墜は二十七日午後八時頃より同日午後十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

五十六、戰果 敵機の擊墜は二十七日午後十時頃より同日午後十二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

五十七、戰果 敵機の擊墜は二十八日午前零時頃より同日午前二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

五十八、戰果 敵機の擊墜は二十八日午前二時頃より同日午前四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

五十九、戰果 敵機の擊墜は二十八日午前四時頃より同日午前六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

六十、戰果 敵機の擊墜は二十八日午前六時頃より同日午前八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

六十一、戰果 敵機の擊墜は二十八日午前八時頃より同日午前十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

六十二、戰果 敵機の擊墜は二十八日午前十時頃より同日午後零時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

六十三、戰果 敵機の擊墜は二十八日午後零時頃より同日午後二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

六十四、戰果 敵機の擊墜は二十八日午後二時頃より同日午後四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

六十五、戰果 敵機の擊墜は二十八日午後四時頃より同日午後六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

六十六、戰果 敵機の擊墜は二十八日午後六時頃より同日午後八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

六十七、戰果 敵機の擊墜は二十八日午後八時頃より同日午後十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

六十八、戰果 敵機の擊墜は二十八日午後十時頃より同日午後十二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

六十九、戰果 敵機の擊墜は二十九日午前零時頃より同日午前二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

七十、戰果 敵機の擊墜は二十九日午前二時頃より同日午前四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

七十一、戰果 敵機の擊墜は二十九日午前四時頃より同日午前六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

七十二、戰果 敵機の擊墜は二十九日午前六時頃より同日午前八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

七十三、戰果 敵機の擊墜は二十九日午前八時頃より同日午前十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

七十四、戰果 敵機の擊墜は二十九日午前十時頃より同日午後零時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

七十五、戰果 敵機の擊墜は二十九日午後零時頃より同日午後二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

七十六、戰果 敵機の擊墜は二十九日午後二時頃より同日午後四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

七十七、戰果 敵機の擊墜は二十九日午後四時頃より同日午後六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

七十八、戰果 敵機の擊墜は二十九日午後六時頃より同日午後八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

七十九、戰果 敵機の擊墜は二十九日午後八時頃より同日午後十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

八十、戰果 敵機の擊墜は二十九日午後十時頃より同日午後十二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

八十一、戰果 敵機の擊墜は三十日午前零時頃より同日午前二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

八十二、戰果 敵機の擊墜は三十日午前二時頃より同日午前四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

八十三、戰果 敵機の擊墜は三十日午前四時頃より同日午前六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

八十四、戰果 敵機の擊墜は三十日午前六時頃より同日午前八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

八十五、戰果 敵機の擊墜は三十日午前八時頃より同日午前十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

八十六、戰果 敵機の擊墜は三十日午前十時頃より同日午後零時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

八十七、戰果 敵機の擊墜は三十日午後零時頃より同日午後二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

八十八、戰果 敵機の擊墜は三十日午後二時頃より同日午後四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

八十九、戰果 敵機の擊墜は三十日午後四時頃より同日午後六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

九十、戰果 敵機の擊墜は三十日午後六時頃より同日午後八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

九十一、戰果 敵機の擊墜は三十日午後八時頃より同日午後十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

九十二、戰果 敵機の擊墜は三十日午後十時頃より同日午後十二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

九十三、戰果 敵機の擊墜は三十一日午前零時頃より同日午前二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

九十四、戰果 敵機の擊墜は三十一日午前二時頃より同日午前四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

九十五、戰果 敵機の擊墜は三十一日午前四時頃より同日午前六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

九十六、戰果 敵機の擊墜は三十一日午前六時頃より同日午前八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

九十七、戰果 敵機の擊墜は三十一日午前八時頃より同日午前十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

九十八、戰果 敵機の擊墜は三十一日午前十時頃より同日午後零時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

九十九、戰果 敵機の擊墜は三十一日午後零時頃より同日午後二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百、戰果 敵機の擊墜は三十一日午後二時頃より同日午後四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百一、戰果 敵機の擊墜は三十一日午後四時頃より同日午後六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百二、戰果 敵機の擊墜は三十一日午後六時頃より同日午後八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百三、戰果 敵機の擊墜は三十一日午後八時頃より同日午後十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百四、戰果 敵機の擊墜は三十一日午後十時頃より同日午後十二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百五、戰果 敵機の擊墜は四月一日午前零時頃より同日午前二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百六、戰果 敵機の擊墜は四月一日午前二時頃より同日午前四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百七、戰果 敵機の擊墜は四月一日午前四時頃より同日午前六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百八、戰果 敵機の擊墜は四月一日午前六時頃より同日午前八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百九、戰果 敵機の擊墜は四月一日午前八時頃より同日午前十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百十、戰果 敵機の擊墜は四月一日午前十時頃より同日午後零時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百十一、戰果 敵機の擊墜は四月一日午後零時頃より同日午後二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百十二、戰果 敵機の擊墜は四月一日午後二時頃より同日午後四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百十三、戰果 敵機の擊墜は四月一日午後四時頃より同日午後六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百十四、戰果 敵機の擊墜は四月一日午後六時頃より同日午後八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百十五、戰果 敵機の擊墜は四月一日午後八時頃より同日午後十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百十六、戰果 敵機の擊墜は四月一日午後十時頃より同日午後十二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百十七、戰果 敵機の擊墜は四月二日午前零時頃より同日午前二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百十八、戰果 敵機の擊墜は四月二日午前二時頃より同日午前四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百十九、戰果 敵機の擊墜は四月二日午前四時頃より同日午前六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百二十、戰果 敵機の擊墜は四月二日午前六時頃より同日午前八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百二十一、戰果 敵機の擊墜は四月二日午前八時頃より同日午前十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百二十二、戰果 敵機の擊墜は四月二日午前十時頃より同日午後零時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百二十三、戰果 敵機の擊墜は四月二日午後零時頃より同日午後二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百二十四、戰果 敵機の擊墜は四月二日午後二時頃より同日午後四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百二十五、戰果 敵機の擊墜は四月二日午後四時頃より同日午後六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百二十六、戰果 敵機の擊墜は四月二日午後六時頃より同日午後八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百二十七、戰果 敵機の擊墜は四月二日午後八時頃より同日午後十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百二十八、戰果 敵機の擊墜は四月二日午後十時頃より同日午後十二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百二十九、戰果 敵機の擊墜は四月三日午前零時頃より同日午前二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百三十、戰果 敵機の擊墜は四月三日午前二時頃より同日午前四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百三十一、戰果 敵機の擊墜は四月三日午前四時頃より同日午前六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百三十二、戰果 敵機の擊墜は四月三日午前六時頃より同日午前八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百三十三、戰果 敵機の擊墜は四月三日午前八時頃より同日午前十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百三十四、戰果 敵機の擊墜は四月三日午前十時頃より同日午後零時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百三十五、戰果 敵機の擊墜は四月三日午後零時頃より同日午後二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百三十六、戰果 敵機の擊墜は四月三日午後二時頃より同日午後四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百三十七、戰果 敵機の擊墜は四月三日午後四時頃より同日午後六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百三十八、戰果 敵機の擊墜は四月三日午後六時頃より同日午後八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百三十九、戰果 敵機の擊墜は四月三日午後八時頃より同日午後十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百四十、戰果 敵機の擊墜は四月三日午後十時頃より同日午後十二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百四十一、戰果 敵機の擊墜は四月四日午前零時頃より同日午前二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百四十二、戰果 敵機の擊墜は四月四日午前二時頃より同日午前四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百四十三、戰果 敵機の擊墜は四月四日午前四時頃より同日午前六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百四十四、戰果 敵機の擊墜は四月四日午前六時頃より同日午前八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百四十五、戰果 敵機の擊墜は四月四日午前八時頃より同日午前十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百四十六、戰果 敵機の擊墜は四月四日午前十時頃より同日午後零時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百四十七、戰果 敵機の擊墜は四月四日午後零時頃より同日午後二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百四十八、戰果 敵機の擊墜は四月四日午後二時頃より同日午後四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百四十九、戰果 敵機の擊墜は四月四日午後四時頃より同日午後六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百五十、戰果 敵機の擊墜は四月四日午後六時頃より同日午後八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百五十一、戰果 敵機の擊墜は四月四日午後八時頃より同日午後十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百五十二、戰果 敵機の擊墜は四月四日午後十時頃より同日午後十二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百五十三、戰果 敵機の擊墜は四月五日午前零時頃より同日午前二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百五十四、戰果 敵機の擊墜は四月五日午前二時頃より同日午前四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百五十五、戰果 敵機の擊墜は四月五日午前四時頃より同日午前六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百五十六、戰果 敵機の擊墜は四月五日午前六時頃より同日午前八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百五十七、戰果 敵機の擊墜は四月五日午前八時頃より同日午前十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百五十八、戰果 敵機の擊墜は四月五日午前十時頃より同日午後零時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百五十九、戰果 敵機の擊墜は四月五日午後零時頃より同日午後二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百六十、戰果 敵機の擊墜は四月五日午後二時頃より同日午後四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百六十一、戰果 敵機の擊墜は四月五日午後四時頃より同日午後六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百六十二、戰果 敵機の擊墜は四月五日午後六時頃より同日午後八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百六十三、戰果 敵機の擊墜は四月五日午後八時頃より同日午後十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百六十四、戰果 敵機の擊墜は四月五日午後十時頃より同日午後十二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百六十五、戰果 敵機の擊墜は四月六日午前零時頃より同日午前二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百六十六、戰果 敵機の擊墜は四月六日午前二時頃より同日午前四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百六十七、戰果 敵機の擊墜は四月六日午前四時頃より同日午前六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百六十八、戰果 敵機の擊墜は四月六日午前六時頃より同日午前八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百六十九、戰果 敵機の擊墜は四月六日午前八時頃より同日午前十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百七十、戰果 敵機の擊墜は四月六日午前十時頃より同日午後零時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百七十一、戰果 敵機の擊墜は四月六日午後零時頃より同日午後二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百七十二、戰果 敵機の擊墜は四月六日午後二時頃より同日午後四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百七十三、戰果 敵機の擊墜は四月六日午後四時頃より同日午後六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百七十四、戰果 敵機の擊墜は四月六日午後六時頃より同日午後八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百七十五、戰果 敵機の擊墜は四月六日午後八時頃より同日午後十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百七十六、戰果 敵機の擊墜は四月六日午後十時頃より同日午後十二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百七十七、戰果 敵機の擊墜は四月七日午前零時頃より同日午前二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百七十八、戰果 敵機の擊墜は四月七日午前二時頃より同日午前四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百七十九、戰果 敵機の擊墜は四月七日午前四時頃より同日午前六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百八十、戰果 敵機の擊墜は四月七日午前六時頃より同日午前八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百八十一、戰果 敵機の擊墜は四月七日午前八時頃より同日午前十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百八十二、戰果 敵機の擊墜は四月七日午前十時頃より同日午後零時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百八十三、戰果 敵機の擊墜は四月七日午後零時頃より同日午後二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百八十四、戰果 敵機の擊墜は四月七日午後二時頃より同日午後四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百八十五、戰果 敵機の擊墜は四月七日午後四時頃より同日午後六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百八十六、戰果 敵機の擊墜は四月七日午後六時頃より同日午後八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百八十七、戰果 敵機の擊墜は四月七日午後八時頃より同日午後十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百八十八、戰果 敵機の擊墜は四月七日午後十時頃より同日午後十二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百八十九、戰果 敵機の擊墜は四月八日午前零時頃より同日午前二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百九十、戰果 敵機の擊墜は四月八日午前二時頃より同日午前四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百九十一、戰果 敵機の擊墜は四月八日午前四時頃より同日午前六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百九十二、戰果 敵機の擊墜は四月八日午前六時頃より同日午前八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百九十三、戰果 敵機の擊墜は四月八日午前八時頃より同日午前十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百九十四、戰果 敵機の擊墜は四月八日午前十時頃より同日午後零時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百九十五、戰果 敵機の擊墜は四月八日午後零時頃より同日午後二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百九十六、戰果 敵機の擊墜は四月八日午後二時頃より同日午後四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百九十七、戰果 敵機の擊墜は四月八日午後四時頃より同日午後六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百九十八、戰果 敵機の擊墜は四月八日午後六時頃より同日午後八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

百九十九、戰果 敵機の擊墜は四月八日午後八時頃より同日午後十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百、戰果 敵機の擊墜は四月八日午後十時頃より同日午後十二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百一、戰果 敵機の擊墜は四月九日午前零時頃より同日午前二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百二、戰果 敵機の擊墜は四月九日午前二時頃より同日午前四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百三、戰果 敵機の擊墜は四月九日午前四時頃より同日午前六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百四、戰果 敵機の擊墜は四月九日午前六時頃より同日午前八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百五、戰果 敵機の擊墜は四月九日午前八時頃より同日午前十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百六、戰果 敵機の擊墜は四月九日午前十時頃より同日午後零時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百七、戰果 敵機の擊墜は四月九日午後零時頃より同日午後二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百八、戰果 敵機の擊墜は四月九日午後二時頃より同日午後四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百九、戰果 敵機の擊墜は四月九日午後四時頃より同日午後六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百十、戰果 敵機の擊墜は四月九日午後六時頃より同日午後八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百十一、戰果 敵機の擊墜は四月九日午後八時頃より同日午後十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百十二、戰果 敵機の擊墜は四月九日午後十時頃より同日午後十二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百十三、戰果 敵機の擊墜は四月十日午前零時頃より同日午前二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百十四、戰果 敵機の擊墜は四月十日午前二時頃より同日午前四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百十五、戰果 敵機の擊墜は四月十日午前四時頃より同日午前六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百十六、戰果 敵機の擊墜は四月十日午前六時頃より同日午前八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百十七、戰果 敵機の擊墜は四月十日午前八時頃より同日午前十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百十八、戰果 敵機の擊墜は四月十日午前十時頃より同日午後零時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百十九、戰果 敵機の擊墜は四月十日午後零時頃より同日午後二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百二十、戰果 敵機の擊墜は四月十日午後二時頃より同日午後四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百二十一、戰果 敵機の擊墜は四月十日午後四時頃より同日午後六時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百二十二、戰果 敵機の擊墜は四月十日午後六時頃より同日午後八時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百二十三、戰果 敵機の擊墜は四月十日午後八時頃より同日午後十時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百二十四、戰果 敵機の擊墜は四月十日午後十時頃より同日午後十二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百二十五、戰果 敵機の擊墜は四月十一日午前零時頃より同日午前二時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

二百二十六、戰果 敵機の擊墜は四月十一日午前二時頃より同日午前四時頃迄の間に於ける敵機の來襲に際し之を迎撃して撃墜したるもの

赫々たる大勝利に
十鐵帶びぬ陰の協力
天晴れの海軍三部隊

【漢口二十三日發同盟】對岸湖の渡り は船舶の如く艱難たるは言をまたないが、この間の戰十等の陸上部隊の協力は實に絶大なるものがあつた、この時の模様に就いて行つた、この時の模様に就いて行つた、この時の模様に就いて行つ

家庭

愛兒指導

學校嫌ひになった子供

東京文理科大學　田中寛一

問　小學校四年生に在る男兒で成績はかなり優秀であるが學校へ行くのをいやがり、ずっと學校を休み、勉強も自ら好んでしまうので、家庭の女の先生からは病の外可然られてゐます。今まで缺席に行くのを毎日喜んでゐましたのが、最近ばたばたなくなり、もとの快活な性質が失はれてゆくやうに見えます。このことを心配してゐる處、「いつものやうに可愛がつてあげようとすればする程、私より離れてゆく風が見えます。」と申されました。一體何が原因なのでせうか、御指教の程を御願ひ致します。唯同級生と遊ぶのを少し嫌ふ傾向が見えます位で、其の外には、本人の健康上にも、家庭生活の上にも變化はみられません。（會美子）

答　御手紙の内容から察しますと、なほ小學校や家庭等によくある、所謂「先生から指導をうける」と言ふ事にあたるのではないかと思はれます。一體に、人には統制と、統制の心があり、他人が成功したり、よい成績をとつたりしますと、それを羨ましい感情になやまされる心持が動く、激しい場合にはそれを憎む心持が發生する事があります。その成功が努力や勉強の結果であるならば、なほ更のことであります。

勿論、小學校四年生位ですから大人の言ふ意味とは違ひますが、それだけ又感情に激しい變化にわたつて、最他人の親切をそねむ傾向が子供の時代にもあるものです。

扨つて御本人は頭がよく勉強もよくでき、又學校の先生にそれに對する御信頼も厚いやうに拜察されますから、女の先生から特に可愛がられてゐるのを同級生たちが、先生から贔屓をうけてゐるのだと誤解してゐるのではないでせうか。

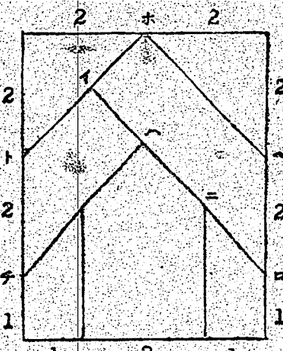
御本人がこの誤解を基にすると、嫌ひな感じが湧いて、同級生と遊ぶのを好まず、學校に行くのを嫌がり、先生からは益々遠ざかりうとうとしてゐるのではないでせうか。

ですから、同級生間の誤解を解いて、學校の先生に、それに對する御信頼の程を御願ひ致します。

謎の智慧板

厚紙で作つて慰問品に

ここに掲げる謎の板合せ（英國ではラッキー・ブンと稱する）は我國では、圖に示すやうに



犬の洗濯

「また雨に降られたんだよ、駄目だおよ、洗つてあげよう」

炭火の長持法

守屋磐村

炭火を長持ちさせるためには炭の選擇がたいせつで、特に最近のやうに炭の質が落ちてきますと一層手入れを缺いてはなりません。炭火の始末には灰に埋んでくれますが、かなくなると炭通が惡くなり消えてしまふわけです。よく燃焼させ度くないといふ事ですが、これもよく燃にかけさへすれば使へます。その點は練炭や豆炭と違つた炭火は一種特別ですが、練炭といつても炭ではなく、豆炭なので、炭火と共に灰を

もあり、炭火の始末には灰に埋んでくれますが、かなくなると炭通が惡くなり消えてしまふわけです。よく燃焼させ度くないといふ事ですが、これもよく燃にかけさへすれば使へます。その點は練炭や豆炭と違つた炭火は一種特別ですが、練炭といつても炭ではなく、豆炭なので、炭火と共に灰を

一體練炭に火持ちをよくするためには練炭の中心に大きな穴があいてゐますが、炭火の場合には炭の中心に大きな穴をあけるやうにすることです。炭の間隔二個閉位二個置位の上に間さに置せるだけです。かうしておきますと炭火の燃え方がなりませんが、手ぶりの時は直接木材に手を當て感じとり、上に炭をのせておきます。豆炭、練炭ですと使用出來ませんが、豆炭ですと使用出來ます。最近のやうによく炭火は灰が混つてゐても炭火はありません

献金　馬公要港部扱

★昭和十五年十二月豐島岡墓地内豐島岡八〇號金澤淸次郎殿納骨祭執行費殘金一圓也、同八〇號私立北光尋常小學校、同八〇號中野區役所、同二〇號東京市役所、同二〇號同私立淑水國民學校、同二〇號同私立淑水國民學校、同二〇號

★昭和十五年十二月中旬頃内務省豐島岡墓地内豐島岡八〇號金澤淸次郎殿納骨祭執行費殘金一圓也、同八〇號私立北光尋常小學校、同八〇號中野區役所、同二〇號東京市役所

曉の町（79）

武田麟太郎作
林唯一畫

おきん（七）

一人ぼけ旅ってないとかなんとか大へんな云ふ風に、急いで彼女は立ちうった。激治はつひにこなつてゐると思ふて、

「——ちぇ、お邪ひ致します」

と、手ぶらに入つて行つた。

「——あら、いつの間に降り出したんだらう」

窓ぎはの雨が静かに降つてゐた。

「——まうですか」

洋食屋のお神さんは出て来て、押して了つた。

「——藍さん、傘をつていらつしやいよ」

「——ええ、ありがたう」

おきん一家だけを泊して置かうと、そこの名前の書いてある大きな傘を借りることにした。

「——おきんちやんでも、……」

「——おきないでせう、相々傘でも、……」

につこり激治に笑ひかけると、

「——激治いいんだよ、外套があるんだから、……」

「——いけないわ、濡らしちや悪いですよ、……おあがり頂だわ」

「——あら、俺が持つよう」

と、彼女代りに傘をうつかんだが、さらかつて彼女の手の上から押して了つた。

△△△

（第二版）　（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十六年一月二十五日（土曜日）　臺灣日日新報　第一萬四千六百八十二號　（一）

臺灣昌新報
本日夕刊共四頁
作衙口江人行容新街
地華二洲町四丁目市場
社報新日日灣臺所行發

時艱克服の決議案
貴院全員一致可決せん
政府兩院の一體化顯現

【東京二十四日發同盟】政府總動員體制の強化徹底に關し貴族院は二十四日午後一時より院內に各會派總會を開いて協議の結果は衆議院總會に於ける協議の結果を參酌して二十五日午前十時より本會議を開き決定二十五日の本會議に於て可決することとなつた而して本院總會に於ける協議の結果は衆議院總會に於ける協議の結果と略ゝ同樣の見地に於て一致するものと豫想されるので本會議は極めて短時間に終了するものと見られる

時艱克服に關する決議案

政府は擧國堅忍一體の實を擧げ國防國家體制の强化徹底を圖り以て時艱克服の大業を翼贊し奉り擧國一致協力以て上は聖慮を安んじ下は國民の輿望に副はざるべからざる事を期す

右決議する

衆議院の論議は
豫算總會に集中
二十五日は質問第一日に入る

【東京二十四日發同盟】衆議院は二十四日午後一時より本會議を開き豫算總會設置の件を可決したが豫算總會は二十五日午前十時より開會し豫算案の審議に入ることゝなつた

【東京二十四日發同盟】豫算總會は二十四日午後一時より開會し豫算案の審議に入つたが

社說

人口强化政策の推進
新建設無窮の發展の根幹

一

基本國策綱領の第一項目として人口政策確立要綱が閣議正式決定を見たが國力發展の原動力たる人口强化政策の必要性は積極の除地のないところである。殊に大東亞共榮圏確立といふ世紀的大事を完遂し國運發展の礎石を築き上げて行くためには日本國家の總力を擧げて飛躍させなければならない。然も我國の國防的環境といへば人口四億の支那、一億七千万のロシア、一億三千万の米國といふ超大なる人口を有する國を對象とするに係り、且つ世界的動力時代に於ては人口の國防方面に於ける絶對的優位を獲得確保すべき絶對の急務である。然しながら人口の增加による國力の擴充强化は其の具體的實行に於ては決して容易な業ではないのであつて茲に政府當局の積極的の努力が最大限度に於て要求されるのである。

二

我が國の人口政策は政府發表數字の示す通り其實質よりも遙かに大東亞共榮圏確立の目的の下に於て我國人口の急激にして永續的な增加と飛躍的な發展向上を圖るにあるが何と言つても人間が出生から一人前になるには約二十年內外の歲月を要する。即ち出生したばかりでは世界的兵數と化しつつあるのであり、此の條件の下に於て質的增加、量的向上を圖るに非常な努力を要する。人口增加の目標に於いて從來は單に數字として內地人口は總計二千五年一億とせられるのであるが、其の量的增加の陰には申すまでもなく積極的に出產率の增加、消極的には死亡率の減少を圖らなければならぬ。出生率の增加の根本方策としては結婚の獎勵、家族制度の改善等々數多のものがあげられるが、今日の時代に於て特に圖るべきは出產率向上意識である。

即ち國家の方策も有效の善を收めるのである。

三

我國に於て要心すべき第七番目の問題は若い人間の死亡率が高い事であつて之は結核其の他の疾病に起因するのであり、更に遡源に於て貧しい現狀と關係深きものがある。從つて之等の疾病の絕滅を期するためには國民生活の安定を圖ると共に國民保健の施設を强化することが必要である。

第二に移民關係であるが、之は內地人口の增加に伴ふ海外發展の必然性と積極的除地のないところである。殊に大東亞共榮圏確立といふ世紀的大事を完遂し國運發展の礎石を築き上げて行くためには日本國家の總力を擧げて飛躍させなければならない。然も我國の國防的環境といへば人口四億の支那、一億七千万のロシア、一億三千万の米國といふ超大なる人口を有する國を對象とするに係り、且つ世界的動力時代に於ては人口の國防方面に於ける絶對的優位を獲得確保すべき絶對の急務である。然しながら人口の增加による國力の擴充强化は其の具體的實行に於ては決して容易な業ではないのであつて茲に政府當局の積極的の努力が最大限度に於て要求されるのである。

二

我が國の人口政策は政府發表數字の示す通り其實質よりも遙かに大東亞共榮圏確立の目的の下に於て我國人口の急激にして永續的な增加と飛躍的な發展向上を圖るにあるが何と言つても人間が出生から一人前になるには約二十年內外の歲月を要する。即ち出生したばかりでは世界的兵數と化しつつあるのであり、此の條件の下に於て質的增加、量的向上を圖るに非常な努力を要する。人口增加の目標に於いて從來は單に數字として內地人口は總計二千五年一億とせられるのであるが、其の量的增加の陰には申すまでもなく積極的に出產率の增加、消極的には死亡率の減少を圖らなければならぬ。出生率の增加の根本方策としては結婚の獎勵、家族制度の改善等々數多のものがあげられるが、今日の時代に於て特に圖るべきは出產率向上意識である。

即ち國家の方策も有效の善を收めるのである。

三

我國に於て要心すべき第七番目の問題は若い人間の死亡率が高い事であつて之は結核其の他の疾病に起因するのであり、更に遡源に於て貧しい現狀と關係深きものがある。從つて之等の疾病の絕滅を期するためには國民生活の安定を圖ると共に國民保健の施設を强化することが必要である。

第二に移民關係であるが、之は內地人口の增加に伴ふ海外發展の必然性と積極的除地のないところである。殊に大東亞共榮圏確立といふ世紀的大事を完遂し國運發展の礎石を築き上げて行くためには日本國家の總力を擧げて飛躍させなければならない。然も我國の國防的環境といへば人口四億の支那、一億七千万のロシア、一億三千万の米國といふ超大なる人口を有する國を對象とするに係り、且つ世界的動力時代に於ては人口の國防方面に於ける絶對的優位を獲得確保すべき絶對の急務である。然しながら人口の增加による國力の擴充强化は其の具體的實行に於ては決して容易な業ではないのであつて茲に政府當局の積極的の努力が最大限度に於て要求されるのである。

全國生計費調査
昨年下期は漸落の傾向

【東京發】內閣統計局調査、昭和十五年十二月分の全國及び都市別生計費指數、左の如し（本表は月次各品目以下六十品目以上の綜合、給與生活者の生活に及ぼす昭和十二年七月を一〇〇として比較したる指數なり）

（一）全國生計費指數

	總指數	食料費	住居費	光熱費	被服費	其他の雜費
【總指數】（一九三七）十二月の全國勞働者生計費指數は前月に比し、三厘の上昇を見たり、右は主として被服費の八厘、保健衞生、修養娛樂費等のさ、約二厘の上昇に依るものなり、被服費の上昇はスフ製品の暴騰を中心とする衣類の九厘、身廻品の七厘の騰貴に依るものにして、其他の諸費の上昇は交際費の上昇に依り、住居費の上昇は主として家賃什器類の一万一圓の騰貴に依るものにしてこの家具什器類は昭和十五年以來二圓強騰し、發動依然たる昇調を辿れり。					
十二月	一四四・六	一四五・七	一〇三・五	一〇三・五	一四六・〇	一〇三・五
前月を百とする	一〇〇・三	一〇〇・四	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・八	一〇〇・〇
前年同月を百とする	一一八・六	一二〇・八	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一二八・一	一〇〇・〇

（二）勞働者生計費指數

	總指數	食料費	住居費	光熱費	被服費	其他の雜費
十二月	一四四・六	一四五・七	一〇三・五	一〇三・五	一四六・〇	一〇三・五
前月を百とする	一〇〇・三	一〇〇・四	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・八	一〇〇・〇
前年同月を百とする	一一八・六	一二〇・八	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一二八・一	一〇〇・〇

（三）給料生活者

	總指數	食料費	住居費	光熱費	被服費	其他の雜費
十二月	一四四・六	一四五・七	一〇三・五	一〇三・五	一四六・〇	一〇三・五
前月を百とする	一〇〇・三	一〇〇・四	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・八	一〇〇・〇
前年同月を百とする	一一八・六	一二〇・八	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一二八・一	一〇〇・〇

【備考】（一）（二）（三）の各種勞働者生計費指數は前月に比し、三厘の上昇を見たり、右は主として被服費の八厘、保健衞生、修養娛樂費等のさ、約二厘の上昇に依るものにして、其他の諸費の上昇は交際費の上昇に依り、住居費の上昇は主として家具什器類の一万一圓の騰貴に依るものにしてこの家具什器類は昭和十五年以來二圓強騰し、發動依然たる昇調を辿れり。

帝糖は減產せぬ
新竹の步留優秀

帝國製糖會社（日糖への合併後）新竹、斗六兩工場が昨年十二月の合併發表後に於ても從來通り獨立經營の形態を採つて居るが、帝糖の新竹工場は

現内閣を支持して戰時議會に翼贊

同志代議士會の決意

【東京二十四日發同盟】國民協同會は緊迫する國内外情勢に對處し擧國一致の體制を確立し翼贊議會を通じ國策遂行に邁進するため近衛内閣を支持し同内閣にもっと良く鞭撻を加えんと、昭和維新の國體に則る擧國一致の體制確立、東亞新秩序の建設、生産力擴充の諸國策等に關して適宜不斷の協力を爲すべく二十四日午後六時より帝國ホテルに於て總會を開催、來會者三百五十七名の内小川郁相、秋田清相、金光庸相等の來賓數名出席、擧國一致の體制確立に關し熱烈なる意見の交換を爲したが、午後八時半頃に至り近衛首相、小泉厚相、星野農相、平沼内相、東條陸相、吉野商相、小林國務相等が次々に立つて國民協同會の擧國一致の體制確立に關し熱烈なる意見を開陳した

【基隆發】基隆郵便局では愈々二十四日午後六時より帝國ホテルに於て總會を開催、來會者三百五十七名の内小川郁相、秋田清相、金光庸相等の來賓數名出席、擧國一致の體制確立に關し熱烈なる意見の交換を爲したが、午後八時半頃に至り近衛首相、小泉厚相、星野農相、平沼内相、東條陸相、吉野商相、小林國務相等が次々に立つて國民協同會の擧國一致の體制確立に關し熱烈なる意見を開陳した

【東京二十四日發同盟】國民協同會は緊迫する國内外情勢に對處し擧國一致の體制を確立し翼贊議會を通じ國策遂行に邁進するため近衛内閣を支持し同内閣にもっと良く鞭撻を加えんと、昭和維新の國體に則る擧國一致の體制確立、東亞新秩序の建設、生産力擴充の諸國策等に關して適宜不斷の協力を爲すべく二十四日午後六時より帝國ホテルに於て總會を開催、來會者三百五十七名の内小川郁相、秋田清相、金光庸相等の來賓數名出席、擧國一致の體制確立に關し熱烈なる意見の交換を爲したが、午後八時半頃に至り近衛首相、小泉厚相、星野農相、平沼内相、東條陸相、吉野商相、小林國務相等が次々に立つて國民協同會の擧國一致の體制確立に關し熱烈なる意見を開陳した

藏相〝時間勵行〟の辯

戰時色濃し豫算總會

【東京二十四日發同盟】豫算一部へ地々として移る豫算二日間と過ぎた豫算二十四日豫算總會第二日目を迎へて始めて華々しい戰爭の聲聽となった「時間勵行」と云ふ增田豫算委員長の昨日の聲が效いて午前十時定刻豫算さんを除いて全大臣も政府委員も殆ど全部が出席、中にも花形大臣河田さんの國民協同會に關する時間勵行のことに就いて申上げましたに關聯大臣は勿論正式で參内の爲め本日は缺席とり約三十分遲れました、御諒承下さい、又個別多數の折各大臣は必ずしも全部に出席が出來ないかも知れないとのことでございます、この點もよろしくお願ひ申上げます」と

【東京二十四日發同盟】豫算一部へ地々として移る豫算二日間と過ぎた豫算二十四日豫算總會第二日目を迎へて始めて華々しい戰爭の聲聽となった「時間勵行」と云ふ增田豫算委員長の昨日の聲が效いて午前十時定刻豫算さんを除いて全大臣も政府委員も殆ど全部が出席、中にも花形大臣河田さんの國民協同會に關する時間勵行のことに就いて申上げましたに關聯大臣は勿論正式で參内の爲め本日は缺席とり約三十分遲れました、御諒承下さい、又個別多數の折各大臣は必ずしも全部に出席が出來ないかも知れないとのことでございます、この點もよろしくお願ひ申上げます」と

豪雨ももの〻かはさず

若人らの士氣昂し

北部直轄學校聯合練習

【新竹電話】新竹州北部國防團聯合練習は豫定通り二十四日午前八時より新竹市内外に於て擧行された、參加團隊は新竹市、竹東、關西、北埔、橫山、尖石、五峰、鹿場、大湖、苗栗、三義、西湖、後龍、竹南、頭份、三灣、南庄、獅潭の各國防團、新竹州警察部、新竹市消防隊、新竹州青年團、新竹州女子青年團、新竹州國防婦人會、新竹州少年團、新竹州國防義勇隊、新竹州國防班、新竹州國防協會、新竹州國防義勇隊、新竹州國防班、新竹州國防協會、新竹州國防義勇隊、新竹州國防班、新竹州國防協會

臺北市綜合版

督促されては恥辱
家屋稅を五日前完納

【臺北電話】官廳市に於ける徴收分參拾臺の納期は廿五日であるが兩三日來各區役所の納稅課には納稅者が續々と詰めかけ殊に四圓前後の納稅者は時間前から列を作つて待つ程の盛況を呈してゐる、之れは今回の納稅から納稅者に對する督促狀を發しないことになつたので納稅者は自發的に納稅しなければ恥辱だと云ふ氣持から一日も早く納稅しようと云ふ心持からである

舊正は嚴禁
屠女將歌制定

【臺中電話】臺灣藝能聯盟臺中支部では舊正元旦より三日間の大會演藝會を開催することに決定したが、之れに對し臺中藝妓組合では舊正は支那の風習であるから之れを禁止する事に決定した

翼贊臺中州會開會
豫算總額 一千三百餘萬圓

【臺中電話】臺灣翼贊會臺中州支部では廿六日午前十時から州會議事堂に於て第二回州會を開會し豫算總額一千三百餘萬圓の外數件を附議する筈である

青年隊獻金

【臺北電話】臺北州青年隊では國防獻金として第一次總額の内金として金參拾圓也を國防獻金として代表者が州當局に提出したが、尚殘額は各隊員の氣持を誌して臺北州當局の手許に送り、マスク用ガーゼ代として目下極力その調達に努めてゐる

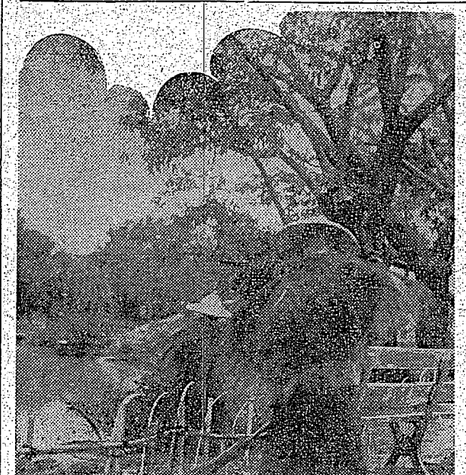
路上に氷玉が亂舞
埔里地方に小指大の降雹

【埔里電話】廿五日午後一時頃から埔里地方に降雹があり、小指大の氷玉が亂舞し、一時は路上一面に氷玉が積つたほどであつたが、農作物には被害なかつた

水道擴張費が筆頭
嘉義市の新豫算成案

【嘉義電話】嘉義市の十六年度豫算は此處數年來の緊縮豫算と異り、市民の要望する事業は殆んど全部繰入れる事になつたが、其の筆頭は水道擴張費で、之れに次いで市立病院擴張費、道路改修費、下水溝改修費、市場新設費、公會堂建設費、學校增築費、公園擴張費、圖書館新設費、消防費、社會事業費、産業助成費、公債費、豫備費等である

雨の臺北新公園……（きのふのふうつす）



千三百圓が煙
朝日の空箱で吃驚

といふが本當ですねえこつ〳〵と朝日を吸ふ間につづけて行きます

勿體ない

【臺南電話】臺南市和町河口朝行主人河口久五郎さんによつて示された、飽き朝日さんは昭和六年より今日迄十年間毎日缺かす朝日を吸ひつづけて來たが、之れに對し今回朝日煙草會社から感謝狀と金一封を贈呈して來たので花蓮港廳及び花蓮港部内三十名、第二回同十二月から十六日迄で臺北、臺中、臺南三十名を招待して感謝上部當局からも感謝狀を受ける筈になつた

部落振興講習會
花蓮港廳で開く

【花蓮港電話】花蓮港廳主催の部落振興講習會は第一回より二月七日から十一日まで花蓮港及び花蓮港部内三十名、第二回同十二月から十六日まで臺北、臺中、臺南三十名を招待して感謝上部當局からも感謝狀を受ける筈になつた

高雄に雷雨
農作物は蘇生

【高雄電話】廿日朝より少し降りどんよりとした陰氣が續きの爲めた

高雄鄉軍武術大會
二月八日州下聯合で

【高雄電話】高雄州下在住軍人會の軍人精神を振興し武道を奬勵する爲め大會は來る二月八日午前九時より高雄公會堂に於て開催される筈である

陸稻を奬勵

【臺南電話】生産報國に貢獻の爲め方六千六百甲に達する陸稻の栽培を計畫中であるが、之れに對し州當局では陸稻に交力を注ぐと共に、之れに適する品種として從來の陸稻より收穫多く且つ味のよきヤマノ、又は赤稻等を奬勵する筈である

都市計畫委員會

【花蓮港電話】第一回花蓮港都市計畫委員會は二十四日午前九時から公會堂に於て開催する筈である

臺南商議所會

【臺南電話】臺南商工會議所の通常會は二十四日午前十時四十分同所會議室に於て開催、出席者は小野田會頭以下議員二十二名出席（缺席五名）

一、昭和十六年度臨時經濟調査方法（前年度同樣）

一、昭和十六年度臨時支那經濟調査（三萬五千五百四十二圓、前年度に比し二千五百九十七圓減）

一、昭和十六年度臨時南洋經濟調査所（支那調査費四千二百八十八圓減）

議員中の顧問は前項臨時經濟調査に關する件ほか附帶事項三件をいづれも原案通り可決、散會したのは午後二時半頃であつた

宿舍荒し逮捕

【臺南電話】宿舍荒し捕はる——臺南警正林、警部補某の宿舍に去る廿五日午後二時頃侵入し現金五十餘圓を盜んだ犯人は市內南門町四三五物部亨助方